

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【公表番号】特表 2018-537150 (P2018-537150A)  
 【公表日】平成 30 年 12 月 20 日 (2018.12.20)  
 【年通号数】公開・登録公報 2018-049  
 【出願番号】特願 2018-520182 (P2018-520182)  
 【国際特許分類】

A 6 1 M 1/00 (2006.01)

C 1 2 N 5/077 (2010.01)

【F I】

A 6 1 M 1/00 1 7 0

A 6 1 M 1/00 1 0 0

C 1 2 N 5/077

【手続補正書】  
 【提出日】令和 1 年 9 月 20 日 (2019.9.20)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

組織処理装置であって、  
 容器であって、

組織を保持するための内容積を取り囲む外壁、及び

組織を処理するためのフィルター構造

を含む、前記容器、及び

流れ管理デバイスであって、

貫通している複数の第 1 の開口部を有する第 1 のプレート、

貫通している複数の第 2 の開口部を有する第 2 のプレート、及び

貫通している 1 つ以上の第 3 の開口部を有する第 3 のプレート

を含む、前記流れ管理デバイス

を含み、

前記第 1 のプレートと前記第 2 のプレートと前記第 3 のプレートは、機能的に接続されており、前記第 3 のプレートを第 1 の位置に設定すると、第 1 のサブセットの前記複数の第 1 の開口部が第 1 のサブセットの前記複数の第 2 の開口部と流体連通し、前記第 3 のプレートを第 2 の位置に設定すると、第 2 のサブセットの前記複数の第 1 の開口部が第 2 のサブセットの前記複数の第 2 の開口部と流体連通し、前記第 3 のプレートを第 3 の位置に設定すると、第 3 のサブセットの前記複数の第 1 の開口部が第 3 のサブセットの前記複数の第 2 の開口部と流体連通する、前記組織処理装置。

【請求項 2】

さらに、前記第 1 のプレートと前記第 2 のプレートと前記第 3 のプレートを機能的に接続する回転式接続部を含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 3】

さらに、前記第 1 のプレートと前記第 3 のプレートまたは前記第 2 のプレートと前記第 3 のプレートとの間を物質が通過するのを阻止する複数のシールを含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 4】**

前記第 1 のプレート、前記第 2 のプレート、及び前記第 3 のプレートのうちの少なくとも 1 つが、複数の凹部分を含み、

前記第 1 のプレートを第 4 の位置に設定すると、前記複数のシールが前記複数の凹部分に嵌り、どの前記複数の第 1 の開口部も第 2 の開口部と流体連通していない、請求項 3 に記載の組織処理装置。

**【請求項 5】**

さらに、組織の洗浄及び処理を容易にする少なくとも 1 つの混合ブレードを含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 6】**

前記第 3 のプレートの前記第 1 の位置、前記第 2 の位置、及び前記第 3 の位置は、組織洗浄または処理手順の方法ステップに対応する、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 7】**

前記第 3 のプレートの前記第 1 の位置は、前記組織洗浄または処理手順の組織吸入ステップに対応する、請求項 6 に記載の組織処理装置。

**【請求項 8】**

前記第 3 のプレートの前記第 2 の位置は、前記組織洗浄または処理手順の組織洗浄ステップに対応する、請求項 6 に記載の組織処理装置。

**【請求項 9】**

前記第 3 のプレートの前記第 3 の位置は、前記組織洗浄または処理手順の、前記容器から組織が移送されるステップに対応する、請求項 6 に記載の組織処理装置。

**【請求項 10】**

さらに、前記内容積と流体連通している移送ポートを含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 11】**

さらに、複数のポートを含み、各ポートは前記複数の第 1 の開口部のうちの 1 つと流体連通している、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 12】**

前記組織処理装置は、医療用に滅菌されている、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 13】**

前記容器は、分割壁により分割されている第 1 のチャンバーと第 2 のチャンバーとを含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 14】**

前記分割壁は、少なくとも部分的には前記フィルター構造により画定される、請求項 13 に記載の組織処理装置。

**【請求項 15】**

前記フィルター構造は、メッシュ壁、及び前記メッシュ壁を支持するフレームを含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

**【請求項 16】**

前記フレームは剛性材を含む、請求項 15 に記載の組織処理装置。

**【請求項 17】**

前記フレームは、前記メッシュ壁の上縁を取り囲む剛性材を含む、請求項 15 に記載の組織処理装置。

**【請求項 18】**

前記フレームは、前記メッシュ壁の上縁を取り囲み、かつ前記メッシュ壁の側壁の少なくとも一部分に沿って前記メッシュ壁の下部まで延びる剛性材を含む、請求項 15 に記載の組織処理装置。

**【請求項 19】**

前記フレームは、前記メッシュ壁の上縁を取り囲み、かつ前記メッシュ壁の側壁の少なくとも一部分に沿って前記メッシュ壁の下部まで複数の延在部を有する剛性材を含む、請

求項 1 5 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 0】

さらに、前記容器の下部に移送ポートを含む、請求項 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 1】

前記移送ポートは、前記フィルター構造内のスペースと流体連通できる、請求項 2 0 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 2】

前記フィルター構造は、メッシュ壁、及び前記メッシュ壁を支持するフレームを含む、請求項 2 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 3】

前記フレームは剛性材を含む、請求項 2 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 4】

前記フレームは、前記メッシュ壁の上縁を取り囲む剛性材を含む、請求項 2 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 5】

前記フレームは、前記メッシュ壁の上縁を取り囲み、かつ前記メッシュ壁の側壁の少なくとも一部分に沿って前記メッシュ壁の下部まで延びる剛性材を含み、前記フレームは前記移送ポートとしっかりと係合する、請求項 2 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 6】

前記フレームは、前記メッシュ壁の上縁を取り囲み、かつ前記メッシュ壁の側壁の少なくとも一部分に沿って前記メッシュ壁の下部まで複数の延在部を有する剛性材を含み、前記フレームは前記移送ポートとしっかりと係合する、請求項 2 1 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 7】

さらに、幅広の基部を含む、請求項 1 ～ 2 6 のいずれか 1 項に記載の組織処理装置。

【請求項 2 8】

前記幅広の基部は、前記容器の最下部の最大幅よりも少なくとも 1 0 %、少なくとも 2 0 %、少なくとも 3 0 %、少なくとも 4 0 % 大きい最大幅を有する、請求項 2 7 に記載の組織処理装置。

【請求項 2 9】

前記幅広の基部は、前記処理装置の上部の最大幅よりも少なくとも 1 0 %、少なくとも 2 0 %、少なくとも 3 0 %、少なくとも 4 0 % 大きい最大幅を有する、請求項 2 7 に記載の組織処理装置。